

中東呼吸器症候群（MERS）発生届

都道府県知事（保健所設置市長・特別区長） 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 1 2 条第 1 項（同条第 6 項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 平成 年 月 日

医師の氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_  
 （署名又は記名押印のこと）

従事する病院・診療所の名称 \_\_\_\_\_  
 上記病院・診療所の所在地( ) \_\_\_\_\_  
 電話番号( ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_  
 （病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載）

1 診断（検案）した者（死体）の種類				
・患者（確定例） ・無症状病原体保有者 ・疑似症患者 ・感染症死亡者の死体 ・感染症死亡疑い者の死体				
2 当該者氏名	3 性別	4 生年月日	5 診断時の年齢(0歳は月齢)	6 当該者職業
	男・女	年 月 日	歳( か月)	
7 当該者住所				
電話( ) -				
8 当該者所在地				
電話( ) -				
9 保護者氏名	10 保護者住所 (9、10は患者が未成年の場合のみ記入)			
	電話( ) -			

11 症状	・発熱 ・咳 ・咳以外の急性呼吸器症状 ・下痢 ・重篤な肺炎 ・多臓器不全 ・急性呼吸窮迫症候群 ・その他( ) ・なし	18 感染原因・感染経路・感染地域 感染原因・感染経路( 確定・推定 ) 1 飛沫・飛沫核感染(感染源の種類・状況: ) 2 接触感染(接触した人・物の種類・状況: ) 3 ヒトコブラクダその他の動物からの感染 (動物の種類・状況: ) 4 その他( ) 感染地域( 確定 ・ 推定 ) 1 日本国内( 都道府県 市区町村) 2 国外( 国 ) 詳細地域 )
	12 診断方法	・分離・同定による病原体の検出 検体(鼻腔吸引液、鼻腔拭い液、咽頭拭い液、 喀痰、気道吸引液、肺胞洗浄液、剖検材料、その他: ) ・検体から直接のPCR法による病原体の遺伝子の検出 検体(鼻腔吸引液、鼻腔拭い液、咽頭拭い液、 喀痰、気道吸引液、肺胞洗浄液、剖検材料、その他: )
13 初診年月日		平成 年 月 日
14 診断（検案( )）年月日	平成 年 月 日	
15 感染したと推定される年月日	平成 年 月 日	
16 発病年月日(＊)	平成 年 月 日	
17 死亡年月日( )	平成 年 月 日	

(1, 3, 11, 12 及び 18 欄においては該当する番号等を で囲み、4, 5 及び 13 から 17 までの欄においては年齢又は年月日を記入すること。

( )欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。(＊)欄は、患者(確定例)を診断した場合のみ記入すること。11 及び 12 欄においては、該当するもの全てを記載すること。)

この届出は診断後直ちに行ってください